

次の1・2の会話文の〔 〕内の語を並べかえて、会話文を完成させなさい。

A : I like baseball. ① [like / do / baseball / you] ?

B : No, I don' t.

A : ② [like / what / do / sport / you] ?

B : I like soccer.

基本的な文のきまりを理解した作文

通過率 55.8 %

| 解答類型 | | 割合 (%) | 解答類型 | | 割合 (%) |
|------|--|--------|------|--|--------|
| ○ | What sport do you like | 53.7 | × | Do you like what sport | 1.2 |
| △ | What sport do you likeにおいて、大文字・小文字の誤りが1か所ある。 | 0.8 | × | What sport do you likeにおいて、大文字・小文字の誤りや綴りの誤りが2か所以上ある。 | 0.1 |
| △ | What sport do you likeにおいて、綴りの誤りが1か所ある。 | 1.3 | × | 語順がまちがっており、大文字・小文字の誤りや綴りの誤りがある。 | 1.4 |
| × | What do you like sport | 36.7 | × | 上記以外の解答 | 3.1 |
| × | What sport you do like | 0.1 | — | 無解答 | 1.5 |

「上記以外の解答」には、“**What do you like sport?**”という誤答が多かった。「What sport」が「何のスポーツ」という意味を理解していない。

| 年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|----------|-------------------|--------|
| 通過率 (%) | 39.3 | 55.8 |
| 主な誤答 (%) | 58.7 (上記以外の解答) | 36.7 |

活動のつながり

【小学校外国語活動】

コミュニケーションに関する事項

- ・外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。
- ・積極的に外国語を聞いたり、話したりすること。
- ・言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること。

【中学校外国語科】書くこと

・語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。

第5学年

音声中心の学習

「友達にインタビューしよう」

What color do you like?
(Hi, friends! 1L5)

第6学年

音声中心の学習

「友達を旅行にさそおう」

What country?
(Hi, friends! 2 L5)
「一日の生活を紹介しよう」
What time do you get up?
(Hi, friends! 2 L6)

中学校第1学年

What+名詞+do you+動詞?

What time do you eat breakfast?
What time is it?
What color do you want?
What subject do you like?
What language do you study?

これまでの報告書で提案してきたこと

- 英語の文構造や語法を理解させるため、語の配列を日本語との対比で捉えて指導しましょう。その際、外国語活動で表現したことを文字で表すなど、活動をつなげましょう。

A: **What color** do you like?

B: I like red. I like blue.

A: **What shape** do you like?

B: I like triangles.

A: OK. Here you are.

B: Wow, nice T-shirt. (Hi, friends! 1L5)

小学校

小から中

中学校

You like blue. あなたは青色が好きです。

Do you like blue? あなたは青色が好きですか。

What color do you like ? あなたは**何色**が好きですか。

提案 “What + 名詞”を学習する際に丁寧に説明しましょう。

(例) Unit5

Is this a recipe?

What is this?

It is a recipe.

(例) Unit7

What time is it?

It is nine twenty.

What の新出 (Unit 5) の際は、文構造を丁寧に説明しているが、What time 等 (Unit 7)、What の用法が変わったとき、上記のように文構造に着目させ、理解を促すように説明していますか。